

学びのデザインシート（授業前）

主体的・対話的で深い学びを実現する授業構想【外国語／英語コミュニケーションⅡ】

1. 対象 2年生 英語を使って読んだり書いたりする力はCEFRのA1程度だが、コミュニケーション活動を中心とした学習には前向きに取り組める集団である。
2. 単元名「Wild Men」（全8時間）
3. 単元で育成を目指す資質・能力

知識及び技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世界の祭や行事における“Wild men”の役割を読み取っている。</li> <li>・本文に登場した表現を使ってwild menとfestivalの紹介をしている。</li> </ul>
思考力, 判断力, 表現力等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本文の内容理解やpresentation 1で調べたり聞いたりして得られた知識をもとに、新しい伊東市の祭とwild menのアイデアを作っている。</li> <li>・教科書に登場した表現や、presentation 1を使って、自分のオリジナルのwild menとfestivalを紹介している。</li> </ul>
学びに向かう力, 人間性等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世界中の祭や、祭に登場するWild menの文化的背景を理解しようとする。</li> <li>・自分の調べたことや考えたことを聞き手に伝えようと工夫している。</li> </ul>

5. 授業展開【 本時 ・ **単元** 】 ※本時または単元いずれかに○を付けてください。

解決したい課題や問い

Think about a new local festival in Ito and create wild men of the festival.  
Give a presentation about your ideas.

考えるための材料

- a. 教科書
- b. Lesson 3 内容理解ハンドアウト①
- c. Lesson3 発表準備ハンドアウト①
- d. 生徒個人端末(検索/スライド作りのため。スライドフォーマットはGoogle classroomで配信。)

想定される活動

- a+b. Lesson3の内容理解  
b+c+d 「A new local festival in Ito and wild men of the festival.」のアイデアを作る  
→発表する。

対話と思考（対話を通じた協働的な問題解決のプロセス）

1. What is important natural or historical thing in Ito?
2. In your festival, what do people do to show their respect for the natural or historical thing in Ito?
3. In your festival, what do the wild men do with local people?

学習の成果（予想される生徒のあらわれ）

- 1: It is orange!
- 2: People will write thank you message on an orange.
- 3: Orange men will read messages from local people.